

粉体トラブル入門

～粉体の付着・固結・閉塞・滞留・分離偏析・摩耗および粉体設備トラブルの予防と対策～

- ◆日時：2026年08月28日（金）10:00～16:00
- ◆会場：【WEB限定セミナー】※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆聴講料：1名につき55,000円（税込、資料付）
- ※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円（税込）**
 - ・2名以上同時でお申し込みされた場合、1名につき**27,500円（税込）**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：フルード工業(株) 執行役員研究開発室長 工学博士 技術士(機械部門)小波 盛佳 氏

粉体を扱うときのトラブルはさまざまですが、多くは理論的に説明できて予防できます。本講でとりあげる粒子の付着・凝集、塊を生じる固結、一カ所にとどまる滞留（残留）、貯槽や配管での閉塞はトラブルの代表です。まず、粉体を扱う上での基本的な考え方を述べます。次に粒子付着や固結のメカニズムについて説明し、さらに滞留と閉塞についてその現象と対策を述べます。滞留については逆にそれを利用することにも触れます。分離・偏析（成分などのかたより）と摩耗のトラブルも、その現象と対策を述べます。最後に粉体設備全体の計画から実施における多くのトラブルおよびスケールアップ時のトラブルについて説明します。また、ChatGPTなどの生成AIを用いてトラブル対策を練る際の方法や注意事項について述べます。参考資料として、多くの対象に役立つ開発や設計のアイデアの出し方について具体例付きの資料を示します。

<p>1. 粉体を取り扱うための基本</p> <p>1.1 粉体とは何か?</p> <p>1.2 粉体と液体の取り扱いの違い(設備・装置としての差)</p> <p>1.3 粉体を扱う上での落とし穴(何を見落としているか)</p> <p>1.4 上手に粉体を扱うために</p> <p>2. 粉体の付着とその対策</p> <p>2.1 粉体プロセスにおける付着トラブルの発生</p> <p>2.2 付着トラブルの予知</p> <p>2.3 付着現象と特徴</p> <p>2.4 付着対策の考え方</p> <p>2.5 具体的な対策</p> <p>2.6 付着トラブル対策の実施例</p> <p>3. 固結</p> <p>3.1 粉体の固結の発生とその防止</p> <p>3.2 粉粒体の固結とは</p> <p>3.3 固結の発生機構</p> <p>3.4 固結に関与する因子</p> <p>3.5 固結の汎用的な対策</p> <p>3.6 固結防止剤の例</p> <p>3.7 食塩にみられる固結対策</p> <p>3.8 固結のトラブルアンケート結果より</p> <p>3.9 半導体分野での水垢防止対策</p> <p>4. 粉体滞留・残留の防止とその利用</p> <p>4.1 流れにおける粉体の滞留</p> <p>4.2 粉体を滞留させない方法</p> <p>4.3 粉体の舞い上がりによる滞留の防止</p> <p>4.4 粉体を滞留させることの効用</p>	<p>5. 粉体の閉塞</p> <p>5.1 貯槽に関連して生じるハンドリングトラブル</p> <p>5.2 粉体に特有の力</p> <p>5.3 閉塞のトラブル</p> <p>5.4 実際のトラブル例</p> <p>6. 偏析</p> <p>6.1 粉粒体の偏析とは</p> <p>6.2 偏析を生じる物性</p> <p>6.3 偏析を起こさせる運動と力</p> <p>6.4 実際の粉粒体取り扱いにおける偏析現象</p> <p>6.5 偏析の防止対策とその手順</p> <p>6.6 偏析対策検討の例</p> <p>6.7 偏析を生じさせないために</p> <p>7. 粉体の摩耗とその対策</p> <p>7.1 摩耗測定機</p> <p>7.2 粉体プロセスにおける摩耗トラブル</p> <p>7.3 摩耗トラブルと対策</p> <p>7.4 粉体自体の摩耗</p> <p>7.5 設備における摩耗への取り組み</p> <p>8. 粉体プロセスのトラブル</p> <p>8.1 トラブルに対する心構え</p> <p>8.2 トラブルが発生する工程とトラブルの内容</p> <p>8.3 粉体トラブルの分類と具体的な事象</p> <p>8.4 トラブルが発生するタイミング</p> <p>8.5 取り合いにおけるトラブル</p> <p>8.6 実際のトラブルと対策の例</p> <p>8.7 プラントのスケールアップ比率の考え方</p> <p>8.8 スケールアップに伴うトラブル</p>
--	--

『粉体トラブル【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 Eメール 郵送

● Webセミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

